

# 紘基会便り

発行者：寺本ひろゆき〒441-1101 豊橋市賀茂町字石城寺 4-6

携帯 090-8458-7575 TEL 0532-88-3451 FAX 0532-88-3422

(NO16) 平成26年10月5日

いつの間にかめっきり秋めいてきました。みなさまいかがお過ごしですか。

このところ小学生が誘拐され殺される事件や御嶽山の噴火で多くの方が亡くられるなど悲しい事件が続いています。危険ドラッグによる交通事故、消費税UPも……と心穏やかにはなれない状況が続いていますが、こんな時にこそ、政治が問われます。私も豊橋市民の生活を預かる議員としてこころして取り組んでいかねばと思っております。

いくつかの重要なイベントがありますのでご案内いたします。ぜひお出かけください。 2014.10月5日 寺本

## それぞれの「戦争」を語る！平和のために

日時：H26, 11月24日(月:振替休日)

会場：豊橋市民文化会館 第3会議室

・戦争遺族の方の講話を予定しています。

そして、それぞれの戦争体験や戦争への思いを語っていただき、「平和」であるために何をすべきかを考えます。

・「レーン・宮澤事件～もう一つの12月8日～」のDVDを上映します。

主催：仏教座談会 無料 参加自由



(写真はスパイ容疑で逮捕され投獄された宮澤弘幸さん・当時北大生)

## ●DVD「レーン・宮澤事件」について

既に豊橋市では2回上映されています。前回行われた8月30日にも当会会員の方がたくさん見に来ていましたが、もう一度上映してほしいという声が高く、このほどDVDを紘基会で購入しました。これはドキュメンタリーであっていまのイタリアなどを取材した、今日に十分反映されたDVDとなっております。お誘いあつてご参加ください。

## ●「拉致問題・北朝鮮の正体を暴くシンポジウム」が開催されます。

日時:12月14日(日) 午後6:00開場、午後6:30開演

会場：豊川市民文化会館 中ホール

出演：・増元照明(拉致被害者家族会事務局長)・西岡力(東京基督教大学教授、北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会(救う会)会長)・萩原遼(作家、ジャーナリスト、元平壤赤旗特派員)・荒木和博(特定失踪者問題調査会代表・拓殖大教授)

主催：ブルーリボン豊川(代表 八木月子) 協賛:ブルーリボン豊橋(代表 寺本ひろゆき)  
無料ですが、会場で任意のカンパをお願いします。

北朝鮮は拉致被害者らの調査の詳細はピョンヤンで説明したいと言ってきました。日本政府はこれを受けて、担当者をピョンヤンに派遣する方針のようです。しかし拉致被害者家族は政府のピョンヤンへ行くことには反対しています。いったい北朝鮮は拉致問題を解決する気があるのか?!4人のパネラーが北朝鮮の正体を暴き、これからの拉致問題解決の展望を語ります。